

稼げる！とやまの園芸産地支援事業（91,850 千円）

農産食品課

1 趣旨

水田での園芸生産の拡大や次世代まで続く園芸産地の育成を図るため、①市町村、JA、農業者が一体となった園芸振興方策（稼げる！園芸産地プラン）の策定・実践、②産地をけん引する経営体（リーディング経営体）の育成とその取組みの波及、③農業支援サービスの活用拡大による労働力確保、④新規生産者等に対する研修体制の整備等を支援する。

2 事業概要

（１）リーディング経営体育成体制強化事業（3,850 千円）

①リーディング経営体育成体制強化

○内容：稼げる！園芸産地プランの実践とリーディング経営体の自主的な経営発展を促すために必要な地域の体制強化に向けた取組みを支援

○事業費：400 千円×15 市町村×県 1/2

○事業主体：市町村

②リーディング経営体横展開促進

○内容：リーディング経営体の育成とその取組みの波及による稼げる産地づくりに向けた普及指導員の園芸指導力強化（県推進費）

（２）リーディング経営体ステップアップ加速化事業（10,000 千円）

○内容：リーディング経営体の育成に向けた経営体の発展段階に応じた取組みを支援

○事業費等：

タイプ	対象品目	事業主体	成果目標	事業内容	標準事業費・箇所数	補助率
チャレンジ ①	水田園芸拡大品目 (たまねぎ、にんじん、キャベツ、さといも) 地域振興品目 (産地プラン策定品目)	生産出荷組織、法人、認定農業者、認定新規就農者	対象品目の新規作付け 1 品目 20a 以上	機械レンタル代、資材費等	600 千円 ×50 か所 (うち機械化実証 10 か所)	県 1/3 市町村 1/6
フォワード ②		リーディング経営体、リーディング経営体候補、産地プラン策定産地	単収又は上位等級比率の 10%以上の向上	新技術の導入、実証ほの設置等		
アタック ③			水田園芸拡大品目及び地域振興品目の前後作への園芸品目の新規導入	前後作利用、リーディング経営体の派遣費等		
スプレッド ④			園芸品目の販売額の 10%以上の増加	展示ほの設置、研修会の開催等		
SDGs ⑤			販売単価の 5%以上の向上又は生産原価の 5%以上の削減	環境にやさしい技術実証費		

(3) 園芸産地スケールアップ事業 (52,000 千円)

○内容：産地の規模拡大等に必要な省力機械等の導入や施設整備を支援

○事業費等

対象者	要件	標準事業費	補助率
産地プランを策定し、かつ県水田園芸拡大品目を作付する産地	・国事業の要件を満たさないこと ・作付面積の2ha以上の拡大	18,000 千円/箇所 (県費上限 6,000 千円)	県 1/3、 市町村 1/6
産地プラン策定産地	販売金額の15%以上向上	15,000 千円/箇所 (県費上限 5,000 千円)	
	生産原価の10%以上削減	15,000 千円/箇所 (県費上限 5,000 千円)	

○事業主体：生産出荷組織、法人

(4) 農業支援サービス活用拡大事業 (1,000 千円)

○事業内容：園芸作物の生産における労働力不足を解消するため、農業支援サービスの受入環境整備とサービスの活用拡大に向けた取組みに支援

○事業費：①受入環境整備助成：600 千円 (400 千円×1/2×3 か所)

②啓発研修会、検討会等の開催：400 千円 (委託費、県推進費)

(5) チャレンジファーム事業 (25,000 千円)

○事業内容：新規生産者の技術習得のための研修ハウスの新規導入、既存ハウスの改良を支援

○事業費：50,000 千円×1ヶ所×1/2

(国：①産地生産基盤パワーアップ事業・②データ駆動型農業の実践・展開支援事業)

○事業主体：JA、園芸産地プラン策定産地等

3 事業実施期間 (1)～(3)、(5) 令和7年度～8年度

(4) 令和7年度

4 事業推進体制フロー図

